

北薩感染症情報

2024年第3週(1月15日~1月21日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	110	116	16.57	↗	◎	76	66	13.20	↓	◎	
	COVID-19	-	-	-	69	137	19.57	↗	-	38	146	29.20	↗	-	
小児科定点	RS	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	13	22	5.50	↗	◎	21	13	4.33	↓	◎	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	17	28	7.00	↗	-	26	14	4.67	↓	◎	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	38	51	12.75	↗	-	33	50	16.67	↗	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	手足口病	5.0	2.0	-	-	6	1.50	↗	-	1	3	1.00	↗	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	突発性発疹	-	-	-	-	1	0.25	↗	-	1	-	-	↓	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	1	0.25	↗	-	-	-	-	→	-	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	→	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	3	7	7.00	↗	-	/	/	/	→	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	-	-	-	1	-	/	↓	-	1	2	/	↗	-		
指定医療機関からの COVID-19入院報告	-	-	-	1	-	/	↓	-	2	14	/	↗	-		
報告数合計	-	-	-	252	369	/	↗	/	199	308	/	↗	/		
<注意報・警報レベル> ・川薩保健所管内 インフルエンザ(警報レベル), 咽頭結膜熱(警報レベル) ・出水保健所管内 インフルエンザ(警報レベル), 咽頭結膜熱(警報レベル), A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(警報レベル)															
<全数報告> ・川薩保健所管内 つつが虫病1例 ・出水保健所管内 つつが虫病1例															
<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等> ・川薩保健所管内 学年閉鎖: 薩摩川内市1件 ・出水保健所管内 なし															

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W	2W	3W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	49.71	61.00	60.14	31.71	26.14	17.71	23.86	11.14	15.71	16.57
	COVID-19	—	—	0.57	2.43	2.43	3.00	4.14	3.14	4.29	5.00	9.86	19.57
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	3.75	1.75	1.50	2.00	0.75	2.75	4.00	2.00	3.25	5.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.75	1.50	1.25	0.75	3.00	2.75	3.00	0.50	4.25	7.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	1.25	3.00	3.00	14.50	10.25	21.50	26.25	5.50	9.50	12.75
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	3.75	1.25	1.50	1.25	2.00	3.25	0.75	0.25	—	1.50
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.25	—	—	1.25	0.75	0.75	—	—	—	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.25
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	1.00	4.00	2.00	4.00	4.00	3.00	4.00	4.00	3.00	7.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W	2W	3W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	35.80	56.60	34.80	42.80	44.60	30.80	33.60	11.20	15.20	13.20
	COVID-19	—	—	—	0.80	0.60	1.40	1.00	1.60	2.60	4.40	7.60	29.20
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	4.67	5.00	6.33	13.67	9.33	9.67	12.67	6.00	7.00	4.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.67	3.00	2.67	6.67	6.67	2.33	5.33	4.67	8.67	4.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	0.67	2.33	8.00	4.67	8.00	5.00	4.00	11.00	16.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	1.00	—	0.67	0.33	0.67	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	1.67	1.33	0.67	2.00	0.33	1.33	1.00	0.33	0.33	1.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	0.67	—	—	0.33	—	—	0.33	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	0.33	—	—	—	—	0.33	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第3週に関しては先週と比較して報告数が増加している疾患が目立ちます。特に新型コロナウイルス感染症についてはどちらの地域についても急増している印象ですので、気をつけましょう。川薩ではインフルエンザと咽頭結膜熱が、出水ではインフルエンザと咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報が引き続き発令中です。インフルエンザ様疾患による学年閉鎖が薩摩川内市で1件ありました。寒くて憂鬱かもしれませんが、石鹸やアルコールによる手指衛生、うがい、換気をしっかり行いましょう。

旅行から帰ってきたらしばらくは
健康観察を行いましょう。



旅行後は健康観察をしましょう

皆様、年末年始はどのように過ごされましたか？帰省された方、国内旅行に行かれた方、海外に行かれた方など、過ごし方は人それぞれかと思いますが、帰宅後は必ず、自身の健康チェックをしましょう。

特に海外渡航後、何らかの体調不良を訴える方は、実に全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われ、中でもよくみられる症状は、下痢などの胃腸症状、皮膚の異常、咳、そして発熱です。国外で流行している感染症の中には、数週間から数か月あるいは数年たってから生じるものもありますので、旅行先での情報を整理し、長めに健康観察を行いましょう。

よくある症状は...？

- ・発熱
 - ・胃腸症状(下痢など)
 - ・皮膚の異常
 - ・咳
- ※病原体や菌量等により異なります



情報整理

- ・旅行先
- ・旅行期間
- ・旅行目的
- ・旅行中の行動 虫刺されの有無
- ・宿泊先の状況(虫除け対策状況など)
- ・動物との接触の有無
- ・症状の経過



虫刺されや付着していた虫、皮膚の異常の経過などは写真を撮っておくと◎

国ごとに流行している感染症は異なります。また、動物との接触も感染源解明のヒントになりますので細かく思い出しましょう。



次ページのチェックリストもぜひご利用ください。

旅行後診察用 医療機関受診前のチェックリスト

年 月 日

旅行先、旅行期間	目的地() 旅行期間 月 日～ 月 日
旅行目的	<input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 商用 <input type="checkbox"/> 人道支援 <input type="checkbox"/> 友人/親戚の訪問 <input type="checkbox"/> その他()
旅行の形態	<input type="checkbox"/> バックツアー <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> その他()
宿泊先の状況	<input type="checkbox"/> 設備の整ったホテル <input type="checkbox"/> その他()

現在の体調

<input type="checkbox"/> 発熱がある	<input type="checkbox"/> 上がった/下がった <input type="checkbox"/> ずっと高熱(または微熱)のまま いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 下痢がある	<input type="checkbox"/> 水のように <input type="checkbox"/> 泥状 <input type="checkbox"/> 軟便 <input type="checkbox"/> 血便 <input type="checkbox"/> 一日に10回以上 <input type="checkbox"/> 1日に10回未満 いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 便秘がある	いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 腹痛がある	いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 白目が黄色い	いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 泌尿器の異常	<input type="checkbox"/> 排尿時に痛い <input type="checkbox"/> 尿道が痛む <input type="checkbox"/> 尿に血が混じっている <input type="checkbox"/> 尿に粘り いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> 皮膚の異常	<input type="checkbox"/> できものがある <input type="checkbox"/> 発疹がある <input type="checkbox"/> 水膨れがある <input type="checkbox"/> 化膿している いつごろからですか() 日前 月 日ごろから
<input type="checkbox"/> その他の異常	異常の内容() いつごろからですか() 日前 月 日ごろから

旅行中の行動

現地での水、食事	<input type="checkbox"/> 生水を飲んだ <input type="checkbox"/> 湖や川の水を飲んだ <input type="checkbox"/> 水入りの飲み物をのんだ <input type="checkbox"/> 加熱していない食物を食べた(野菜・果物を含む) <input type="checkbox"/> 屋台の食品を食べた
虫さされ	<input type="checkbox"/> 蚊に刺された <input type="checkbox"/> ダニに咬まれた <input type="checkbox"/> 他の虫にさされた いつ()
動物	<input type="checkbox"/> 動物に咬まれた 動物の種類() <input type="checkbox"/> 動物に触った 動物の種類() <input type="checkbox"/> 動物の近くにいった 動物の種類()
水あそび	<input type="checkbox"/> 湖や川の中に入った <input type="checkbox"/> 湖や川の中で泳いだ <input type="checkbox"/> 湖や川の水を触った <input type="checkbox"/> 湖や川でボート等を使って活動した
性行動	<input type="checkbox"/> 不特定対象の性行為があった <input type="checkbox"/> 特殊な性行為()
周囲の人	<input type="checkbox"/> 周囲に体調の悪い人がいた 病気の内容()
現地で治療	<input type="checkbox"/> マラリア治療 <input type="checkbox"/> 針の使用など血がでる処置 <input type="checkbox"/> その他()

(*現地で受けた治療や使用した薬がわかれば、その控えを医療機関に持っていきましょう)

旅行前の予防接種

<input type="checkbox"/> 予防接種・マラリア予防薬	<input type="checkbox"/> 黄熱 <input type="checkbox"/> 破傷風 <input type="checkbox"/> 麻しん <input type="checkbox"/> A型肝炎 <input type="checkbox"/> B型肝炎 <input type="checkbox"/> 狂犬病 <input type="checkbox"/> ポリオ <input type="checkbox"/> その他の予防接種() <input type="checkbox"/> マラリア予防薬()
---------------------------------------	---

(*予防接種記録があったら医療機関に持っていましょう)

新学期が始まりました！

※学校により冬休み期間は異なります



子どもにおける感染症対策について

冬休み期間に入り、感染症情報第52週報と第1週報では、報告数が全体的に減りました。年末年始は北薩地域外で過ごしたり、病院受診が難しいことが予想されるため、本来の感染症の傾向を捉えにくい時期です。数値が下がっても感染症対策は怠らず、しっかりと予防に努めましょう。

また、学校や家庭内については大人が率先して感染症予防に取り組みましょう。換気や食事前とトイレ後の手洗い・うがいの声かけなど、日々の生活の中で習慣化させましょう。

子どもへできる呼びかけ

- ・石けんでの手洗い，うがい，アルコール消毒（特に食事前・トイレ後・外出後）
- ・定期的な換気
- ・咳症状があるときの不織布マスク着用
- ・毎日の健康観察
- ・体力作り
- ・十分な睡眠時間の確保



自身も子どもと一緒に
行いましょう

感染拡大防止のために...

- ・体調が優れない様子である時は登校・登園させない
 - ・有症状時のイベントや行事への参加を避ける（無理をさせない）
 - ・吐物や下痢は手袋を着用のうえ、使い捨てのペーパータオルや雑巾で外側から内側に拭き取る（その後、半径2mを次亜塩素酸で消毒）
 - ・多くの人に触れるドアノブや手すり，ボタン，スイッチ等は1日1回エタノール消毒（冬場はノロウイルス予防のため次亜塩素酸で消毒）を行う
- ※床・壁・ドアは水拭きで十分



拭ききは
外側から内側へ

できていますか？

衛生的な手洗い



1 流水で手を洗う



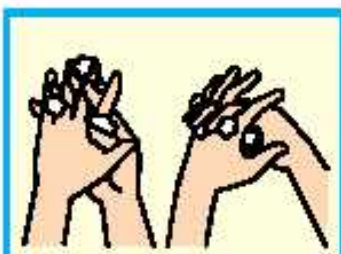
2 洗剤を手取る



3 手のひら、指の裏面を洗う



4 手の甲、指の背を洗う



5 指の間(側面)、指(付け根)を洗う



6 親指と親指の付け根のみくろんだ部分を洗う



7 指先を洗う



8 手首を洗う(内側・側面・外側)



9 洗剤を十分な流水でよく洗い流す



10 手をふき乾燥させる

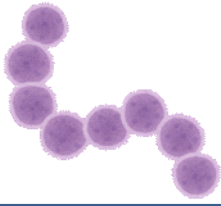


11 アルコールによる消毒

2度洗いが効果的です!

2~9までの手順をくり返し2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の 警報が発令されました！！！！



- ・飛沫感染
- ・接触感染
- ・経口感染

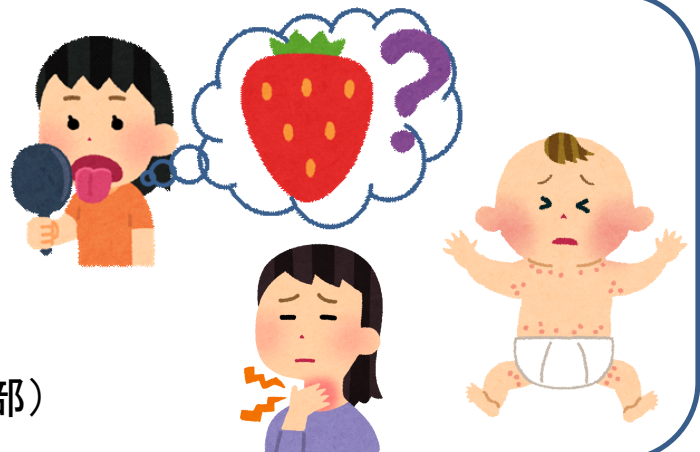
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは...？

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは、上気道炎や化膿性皮膚感染症などを引き起こす、A群溶血性レンサ球菌を原因菌とする感染症です。冬及び春～初夏に流行します。潜伏期(病原体に感染してから症状が現れるまでの期間)は2～5日(伝染性膿痂疹(とびひ)では7～10日)です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はいずれの年齢でも起こり得ますが、学童期の小児に最も多く、3歳以下や成人では典型的な臨床症状が出ることは少ないとされています。また、健康保菌者(体内に細菌などを保有しているが症状が出ておらず、健康に見える者)が15～30%あると報告されていますが、健康保菌者からの感染はまれと考えられています。ヒトとヒトとの接触の機会が増加するとき起こりやすいため、家庭や学校などの集団での感染も多い傾向にあります。

どんな症状が出るの...？

- ・発熱
- ・咽頭痛(のどの痛み・腫れ)
- ・全身倦怠感
- ・嘔吐
- ・舌が赤く腫れる(莓状)
- ・全身の発疹(特に腋窩や鼠径部)



感染しないようにするには...？

- ①手を洗う
- ②正しくマスクを着用する
- ③うがいもしっかり行う
(ブクブクうがい→ガラガラうがい)



ブクブクうがい
(口腔内の雑菌を排出)



ガラガラうがい
(のどの奥までゆすぐ)



避難所においても感染症が
広がりやすいのでご注意を！

- ・飛沫感染
- ・接触感染
- ・経口感染

避難所における感染症流行？

自然災害自体は感染症発生の増加をさせるものではありません。しかし、大規模災害の被災地において集団生活を余儀なくされるため、感染症疾患の集団発生や拡大を防止することが大切です。日本において、避難所等での集団感染発生頻度は明らかになっていませんが、東日本大震災や熊本地震では避難所におけるインフルエンザや感染性胃腸炎の流行が実際に報告されています。

自身が避難所生活になったときやボランティアとして避難所を訪れた際に感染症に感染しない、感染を拡大させないために今のうちに知識を身につけましょう。

具体的な感染対策とは...？

【ボランティアスタッフ】

- ・体調がすぐれない場合は無理して従事せず、しっかり休む。
- ・料理を扱う際は必ず石鹼で手を洗い、手袋とマスクを着用する。
- ・必要時以外は手袋は外し、手指衛生を行う。手袋を外す際も汚染しないように注意する。

【被災者】

- ・家族間でもできるだけ段ボールをはさむなどして一定の距離を保つ。
- ・内履きと外履きを履き分ける。
- ・トイレ後と食事前は特に石鹼とアルコールを利用し、手指衛生を行う。
- ・吐物や便が衣服等に付着した場合は、直ちに袋に入れる。



哺乳瓶は次亜塩素酸ナトリウムまたは熱湯で消毒し、
衛生的な環境で調乳しましょう！

ご高齢の方は吐物による誤嚥性肺炎にも
気をつけましょう！



避難所での異変に気づいたら、近くの職員に伝えましょう！